



発行所 社会医療法人 緑峰会 養南病院 〒503-0401 海津市南濃町津屋1508



入居者募集中! 次のステージを目指してみませんか? \*

# 令和5年を振り返る!

## 養南5大ニュース

新型コロナウイルスが2類から5類に変わり、ようやく本来の日常を取り戻しつつあった昨年。養南病院では一体何が起こっていたのか。あらためてこの1年を振り返る。

## 開院40周年を迎える (11月)

昭和58年に開設した当院は昨年40周年を迎え、年末には盛大に記念式典も執り行われた。スタッフ20人ではじまった病院も気づけば10倍以上になり、開院当初からの姿勢を崩すことなくこの40年のあいだに様々な進歩をとげ各方面で評価されるまでになった。今後は更なる発展に期待だ。



「当座中2の私も気付けば544になってました」

## ネクステージG棟完成 (7月)

リハビリの拠点としての機能を持つ「ネクステージ」の最終形態ともいえるG棟が完成したのは7月だった。



2.5万(共益費4,000円)敷一礼一 養南病院 歩1分

これにより家賃などが安価で様々な支援を受けながら自立への道を進むことができるはずだ。

## デイケアが正常化 (1月)

コロナ禍ではデイケアもコロナ禍で活動が制限されていたが、昨年からは調理や外出プログラムなどが大幅に復活。通常運営となり本来の明るい「悠遊」が戻ってきた。



ネタ探しにご協力を(切実)

100号の金字塔 その養南新聞は平成26年の創刊から足掛け10年。ついに前回100号の節目を迎えた。

コンプラやネタ切れなど何度か廃刊の危機に晒されながらもどうにかここまでやってこられたのは読者の皆様の応援があったこと。あらためて感謝申し上げます。



## デイケアでeスポーツ

1月22日(月)、デイケアで「マリオカート大会」が開催された。昨年からはじまったeスポーツプログラムは老若男女問わず参加できる人気プログラム。参加者はハンド型のコントローラーを手に、またゲームに参加しない人たちもスクリーンを眺め応援し、大画面のレースを楽しんだ。



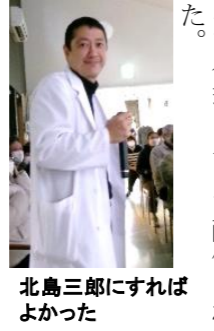
現実では安全運転をこころがけましょう。

## デイケア スタッフ軍がリベンジ

2月5日(月)、第2回「カラオケ頂上決戦」が開

催された。前回好評を博した吉田先生プレゼンツ「あなたが生伯だ」第2弾が1月30日(火)に行われた。

## 吉田先生プレゼンツ 再び!



北島三郎にすればよかった

今回のモデルは課長の神崎順次さん。吉田先生をはじめメンバーは思い思いにペンを走らせ個性的な作品を完成させた。



特徴のない顔ですみません

4年ぶりのデイケアフェスタ開催決定! メンバーとスタッフが丸となってデイケアの魅力を伝えます。

## みかるとルンの病院ミシランガイド

冬の積雪に備え、今あるホイールローダーだけのでは飽き足らずコマツのユンボと三菱のダンプを購入していたような? ケンシロ: じゃなかった川地さん。

「除雪」 「この積雪に備え、今あるホイールローダーだけのでは飽き足らずコマツのユンボと三菱のダンプを購入していたような? ケンシロ: じゃなかった川地さん。」



ホイールローダーもまだまだ使えるぜ! うーん気持ちよし。

## 「食のこだわり」 「冷凍庫新調」

丸山課長「鈴木さん、冷凍庫を新調したよ」 鈴木「そういえば厨房の奥に佇んでいた白のダサイ冷凍庫が、スタイリッシュなシルバーに変わってましたね」



この辺から何か出てるの?

## 羅笑門



今回は昨年4月から心理課で勤務する下川鈴菜さん(25)です。1年勤めてみてどう?

Q フレッシュですね! A 人生は「チャレンジャー」だと思っています。だから色々なことにいどんでいきたいんです。

Q それってテレビでも紹介されてる高さ200メートルの? A そうです! 飛ぶ前は緊張しただけ気持ちはよかったですよ。学生時代はサバゲーもやってましたし。

「お知らせ」 4年ぶりのデイケアフェスタ開催決定! メンバーとスタッフが丸となってデイケアの魅力を伝えます。

地元の純喫茶でコーヒーに目覚め、おいしい珈琲豆と、淹れ方を研究中の武田奈々(相談課)は今日も素敵な珈琲豆を探し求め旅をしている。そんな奈々がおくる今月の「TOKYO ROAST」。

## 家族教室

2月18日(日)、当院では初めてシンポジウム形式での家族教室が開催された。この日顔をそろえた豪華パネリストは医師の井上賀典診療部長、心理士の黒田直美課長、薬剤師の渋谷雄太薬局長、相談課の澤田真名美課長、栄養士の丸山一代課長、看護師の有馬新路病棟課長、デイケアからは神崎順次課長の7名。

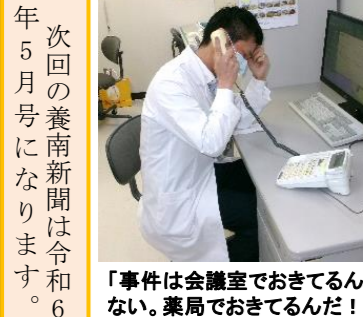


いつもにもまして真剣な面持ちのパネリストら



「ララライ!」元気な2人...

◆薬が無い 同じ薬が処方されたが、前回と違うメーカーの薬を受け取ることがないだろうか。昨今、各メーカーの不祥事、戦争等による輸入困難、新型コロナウイルスやインフルエンザの流行により薬の納入が不安定になっている。薬剤師は、どうにか同成分の医薬品を手取るための医薬品目録に電話をかける。日々、医薬品目録を3年続くといわれている。皆様にご迷惑をおかけしないよう努力してまいります」と話した。



「事件は会議室でおきてるんじゃない。薬局でおきてるんだ!」